

令和7年度 教育普及事業計画

区分	事業項目		事業名	実施時期	事業内容	目標参加者数	特記事項
負担金事業	教育普及事業	文学に関する講演会・講座	展覧会事業に関連した講演会・セミナー等	6～8月	特別展「安部公房展 21世紀文学の基軸」関連の講演会、朗読会などを期間中に開催する。	240	・特別展関連事業
				9～11月	特別展「長谷川四郎とそのきょうだい」関連の講演会、セミナーなどを期間中に開催する。	240	・特別展関連事業
				11～1月	特別展「おばけのマール ほんがだいすき」関連の講演会、朗読会などを期間中に開催する。	240	・特別展関連事業
				1～3月	特別展「文学館コレクションの輝き」関連の講演会、朗読会などを期間中に開催する。	240	・特別展関連事業
				随時	展覧会関連事業として、適宜追加して実施する。	200	・特別展関連事業
		参加体験型事業	夏休み文学道場	7～8月	〔趣旨・内容〕 中学生、高校生を対象に、創作する上で必要な心構えと文章技術の両面に及ぶ実践的なワークショップを実施する。 動画配信と集中講義形式で、現在活躍中の作家から直接、作品を創作するためのアドバイスを受け、実作を試みる。	30	
			短歌コンテスト	7～1月	〔趣旨・内容〕 小中高生を対象に作品を募集し、優秀作品を表彰するほか、応募があった優秀作品を、ロビーに展示する。	5,900	
			ファミリー文学館	4～6月	〔趣旨・内容〕 家族向けの展示とイベントを合わせてワークショップ等を実施することで、来館者層を広げるとともに、将来の文学ファンとなるべき若年層を育成し、文学館を身近に感じてもらう。	200	
			わくわくランド	15開催	〔趣旨・内容〕 幼児、小学生と保護者を対象に、文学館に親しむ教育的事業を実施する。紙芝居、読み聞かせ、人形劇、工作教室など幅広い内容の事業を実施する。	450	・15回×30人
		映画鑑賞会		年4回	〔趣旨・内容〕 文学館が道民に親しまれる文化施設となるため、文学館にあまり足を運ぶ機会のない人を対象として、文学性、娯楽性、作品としての完成度などを総合的に勘案して開催する。	240	・4回×60人
		地域連携事業	「出前講座」文学館	15地域	〔趣旨・内容〕 地域の文学振興を図るため、文学館に足を運ぶ機会の少ない地域を対象として、市町村（図書館、公民館等）、文化団体、学校等との共催で、財団の役員等を講師やアドバイザーとして派遣して共催で事業を実施する。	1,200	・市町村、学校、文化団体等との協働 ・15地域×80人
			ミニ巡回展	2地域	〔趣旨・内容〕 地域の文学振興を図るため、文学館に足を運ぶ機会の少ない地域を対象として、市町村（図書館、公民館等）、文化団体、学校等との共催で、文学資料や展覧会で使用したパネル、キャプション等を貸出しする事業を実施する。	4,000	・市町村、学校、文化団体等との協働 ・2地域×2000人
		文字・活字文化振興事業	セミナー・講演会等	1開催	〔趣旨・内容〕 文字・活字文化の振興を図るため、文字・活字文化の日（10月27日）の趣旨にふさわしいテーマの講演会、セミナー等を開催する。	60	
		古典の日	朗読会	1開催	〔趣旨・内容〕 古典の日（11月1日）制定を記念して、広く古典について関心と理解を深めるため、古典を読む朗読会を開催する。	60	
		月例朗読会		10開催（月1回）	〔趣旨・内容〕 常設展をPRするため、朗読グループ（ボランティア）を活用して、北海道ゆかりの作家の作品などを中心に月1回開催する。	500	・10回×50人
		カルチャーナイト		7月	〔趣旨・内容〕 札幌市内の文化施設が一斉に夜間開館するカルチャーナイトに参画し、開館時間の延長のほか、朗読会、コンサート等を実施する。	200	
		資料閲覧・研究支援		通年	〔趣旨・内容〕 本道ゆかりの作家の作品を直接手に取り鑑賞、研究を支援するため、閲覧室に司書を配置し利用者の支援を行う。	4,200	・12×350人
		計				18,200	
財団自主事業	教育普及事業	文学館カレッジ		5～3月	〔趣旨・内容〕 広く文化全般をテーマに、各分野の先端の知識を学ぶ講座を開催する。4講座程度を予定。	500	・2×10回×20人 ・2×5回×10人
		ロビーコンサート		芸術週間の期間中	〔趣旨・内容〕 文学館の周知を図るため、あまり足を運ぶ機会の少ない人を対象に、アマチュア演奏家によるコンサートを開催する。	100	・2回×50人
		中島公園ぶんがく緑日		1開催	〔趣旨・内容〕 文学関係者や愛好者を含め、多くの人たちに文学館に親しみ利用してもらうことを目的に、文学関係の同人誌・結社誌・個人誌や自著のフリーマーケットの開催、対談や講座などを開催する。	100	
		文学散歩		3開催	〔趣旨・内容〕 中島公園や大通公園などを有識者と回り、北海道ゆかりの作家の足跡をたどる。	30	
		文学館まつり		9月20, 21, 23日	〔趣旨・内容〕 開館記念日に、文学館に親しんでもらうため、文学関係者や地域住民等との協働により、イベントを開催する。	150	
		探検クイズ		通年	〔趣旨・内容〕 若年層に文学館への親しみを持ってもらうため、常設展示の中から小学生クイズを出題し、正解者にはシールを配布する。	100	
		芸術文化等の活動支援		通年	〔趣旨・内容〕 文学の周辺領域である音楽や朗読等の活動を支援するため、芸術文化の愛好者等が行うコンサートや朗読会等を当財団と共催で実施する。	600	
		計				1,580	